

**伊勢原市民文化会館大小ホール特定天井及び施設改修設計業務
公募型プロポーザル評価基準**

1 書類による評価

以下の項目について書類による評価を行う。

項目	評価基準		評価点	
業務実績	一般財団法人 日本建築センターで特定天井の既設補強による任意評定を取得し、千席以上の劇場やホール等の改修工事において、民間活力導入のための改修工事の要求水準書作成に係る業務委託の受託件数	5件	5点	
		4件	4点	
		3件	3点	
		2件	2点	
		1件	1点	
業務実施体制及び配置技術者の経歴等	主任技術者	資格（認定ファシリティマネジャー）	あり	2点
			なし	0点
	業務実績件数	5件	5点	
		4件	4点	
		3件	3点	
		2件	2点	
		1件	1点	
	担当技術者（最多実績者）	業務実績件数	5件	5点
			4件	4点
			3件	3点
2件			2点	
1件			1点	
見積書	委託経費が適切に算出されているか	適切である	3点	
		適切でない	0点	
経済性	配点 (5) × (提案者中の最低額) / (当該提案者の額) 小数点第2位以下を四捨五入		5点	
満 点			25点	

2 提案書の書類審査における評価

次の評価基準等に基づき、選定委員が事業者からの提案を評価する。

各評価項目について、提案内容の優劣に応じてA～Eまでの5段階の評価を行い、それぞれの評価に応じた係数を配点に乘じ、その結果を評価点（小数点以下第2位を四捨五入）とする。

〈評価基準〉

5段階評価	説明	係数
A	非常に優れている、画期的である等	×1.00
B	優れている、寄与度が高い等	×0.85
C	やや優れている、見るべき点がある等	×0.70
D	一般的である、特に過不足ない等	×0.50
E	更に説明が必要である、熟度不足等	×0.30

〈評価項目〉

項目		評価のポイント	配点	
企 画 提 案	ア (1)	特定天井改修設計及び任意評定の取得	実施手順、取りまとめイメージが具体的か、実現性の高いものとなっているか。	15
	(2)	改修工事基本設計	*ア (1) ~ (6) については、仕様書 (4 業務内容) の項目	10
	(3)	音響性能の把握と維持		5
	(4)	DB (設計施工一括発注) 方式による改修工事費等の算定		10
	(5)	仕様規定型要求水準書 (案) の作成		15
	(6)	その他、本業務にかかる資料作成等		10
	イ	工程計画について		業務の進め方や工程計画が的確なものとなっているか
合計点数			75	

3 契約候補者の選定

1 及び 2 による評価点を合計し、最高得点を得た者を契約候補者とする。得点と同点となった場合は見積価格が安価の者を上位とし、更に見積価格も同価格の場合は選定委員の合議により決定する。

なお、評価項目に著しく低い点数があった場合は、合計得点及び順位いかんに関わらず、不採用となる場合がある。